

2018 年 4 月 1 日

造血器疾患の診療のため当院に入院・通院されていた患者さんの 診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属	血液内科	職名	専任講師
	氏名	森 毅彦		
実務責任者	所属	血液内科	職名	助教
	氏名	住谷 智恵子		
	連絡先電話番号	03-5363-3785		

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 1990 年 4 月 1 日より血液内科にて造血器疾患の診療のため通院もしくは入院された方

2 研究課題名

造血器疾患患者における診断、治療成績、合併症ならびに支持療法に関する後方視的解析
承認番号：20140219

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部内科学教室血液内科・慶應義塾大学病院血液内科

4 本研究の意義、目的、方法

近年、新たな診断技術の開発、新規薬剤の導入、造血幹細胞移植、支持療法の進歩などにより造血器疾患の患者さんの治療成績は改善しています。しかし、造血器疾患の治療では、病気の再発や感染症をはじめとした様々な合併症が治療成績を大きく左右します。そのため、診療において、病気の特性、患者背景・併存疾患等の違いや、治療法・支持療法の違いを調べ、また、合併症の発症と経過にどのような関連があるかを分析することにより、造血器疾患の患者さんの治療成績の改善につながると考えています。このため、カルテを調べて、患者さんを特定できない形で診療情報を

集め、解析を行います。

5 協力をお願いする内容

これまでにすでに記録された診療録（カルテ）の閲覧、検査データ・画像データの閲覧

6 本研究の実施期間

2014年10月1日～2024年3月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。お名前や住所等がカルテ以外に別途保存されることはありません。
- 2) ただし、再解析等のために匿名化データと患者さんを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、必要な場合のみ参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

氏名： 住谷 智恵子

所属： 慶應義塾大学病院血液内科

電話番号： 03-5363-3785（月～金曜日、9時～17時）

以上